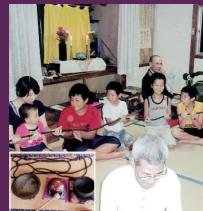


菊之池長田周辺エリア



1 百万編と専用仏具



複合的遺産
地図 D-2

先祖代々行なわれてきた伝承行事で、大型の数珠をお坊さんのお経に合わせて念佛を唱えながら回す。大数珠、打ち鉦、木魚、鐘が専用の仏具で、大数珠を広げれば直系2.5mの円ができる。打ち鉦には安永8年と刻まれており230年前の物である。

2 涅槃像と十六羅漢の掛け軸



有形文化遺産
地図 D-2

掛け軸は寛保2~3年（1742年から743年）に領主及び各庄屋の寄進によるものである。涅槃像は幅2.2m高さ3.0mの大きさで、十六羅漢は幅1.0m高さ2.0mが2対。この掛け軸は、270年前から区民により大切に保護継承されている。

3 六地蔵(六面地蔵)



有形文化遺産
地図 D-2

以前は村はずれに有ったが、圃場整備のため、観音様境内に移された。建立年は「文明八年（1476年）」とあり、530年以上前でかなり古い、石幢は端麗であり、名工の作と思われる。地元では足先が開いているため「開き地蔵尊」と呼ばれていた。

6 御隠居天神と觀音様



有形文化遺産
地図 C-2

下長田菅原神社勧請以前の神で、菅原神社再建の折、北宮神社に移されたが、当時の庄屋と北宮神社の宮司が、同じ日に天神様が下長田に帰りたがつて、夢を見た為、小さな祠を建てて、祀ったと言われている。隣には觀音様も祀られている。

4 長田菅原神社



有形文化遺産
地図 D-1

上長田区の東北に位置し菅原道真が祀られている。境内には石灯籠、狛犬、石鳥居、猿田彦さんなど多くの石像物がある。毎年、春祭り、秋祭り、本祭り等多くの祭事が催され、伝統行事として地域住民により継承されている。

7 長田外園遺跡と狐塚遺跡



有形文化遺産
地図 C-1.C-2

区の南西部は、全国でも珍しい貨泉が出土した外園遺跡であり、区の北側には狐塚遺跡がある。どちらも弥生時代の住居跡で、多くの遺物が出土した貴重な遺跡、古代の生活に思いをはせ、古代から現代まで生活が繋がっていることが確認できる。

5 下長田菅原神社と石造物



有形文化遺産
地図 C-1

現在の「菅原神社」は江戸時代に中原宇左衛門によって勧請されたが、大洪水で崩壊し再建された。境内には石鳥居、石灯籠、手水鉢、猿田彦さん、山神さんなど多くの石像物がある。毎年12月9日の神社祭典のほか多くの行事が催されている。

8 四之宮神社とお地蔵様



有形文化遺産
地図 C-2

夫婦円満の神様である「四之宮神社」は、区民から「しのみやさん」と親しまれている。また、区の中央部には「お地蔵様」があり、区民の安全を見守っている。毎年3月1日から10日まで、四之宮さんとお地蔵様に感謝する祭典が催される。

9 大塚菅原神社と石造物



複合的遺産
地図 B-2

長田地内では最も古い神社と言われている。社殿の天井部には、菊池氏歴代の肖像画をはじめ極彩色で描かれた数十枚の絵馬が飾られている。神社は、鎮守の社として区民の語らいの場などとして親しまれ、祭事が数多く継承されている。

10 大塚湧水池と水神石廟・石像



複合的遺産
地図 B-2

大塚区には、「出水さん、底無し川」と呼ばれ親しまれている2つの湧水地があり、昔も今も変わることなく湧水を続けています。昭和の半ばまで生活用水として区内全家庭の池を満たしていたが、今では水路跡や池跡に見るだけとなっている。

12 大塚古墳と金比羅神社(宮)



複合的遺産
地図 B-2

大塚区の西側に竹林に覆われた古墳があり、有力な豪族の墓と伝えられている。その頂に金比羅宮があり、社殿脇に王塚石碑、弁財天石廟、自然石2個が祀られている。王塚石碑は「大塚」の地名の元ともなった貴重な石碑とい伝えられている。

11 邑祖嘉左衛門之墓と如来石像



有形文化遺産
地図 B-2

邑祖嘉左衛門之墓は、文化7年に建立。その碑文には、当時の村人たちが「嘉左衛門の出身等は定かではないが、大塚村の草分け的存在である」と称え、300年前に没した嘉左衛門の遺徳を偲んで建立したと記されている。

13 観音菩薩像・菩薩廟



有形文化遺産
地図 B-2

現在の御堂は平成23年3月に建立された。内部には祠と觀音菩薩像が大切に保存され、建立当時の素朴な御姿を伝えている。毎年1月18日に觀音さん祭りを開催し、何時頃からか女性のお祭りとして定着し、現在に継承されている。

